

## 三重県鈴鹿市・イヤーラウンドコース

## ⑤ 鈴鹿の伊勢街道と伝統産業をめぐる

約11Km  
2時間45分

## ●コース

近鉄白子駅、観光案内所 → 江島神社 → 白子港緑地 → 鼓ヶ浦海水浴場 →  
 WC (スタート) WC WC  
 鈴鹿市伝統産業会館 → 磯山海岸 → 杉野兵曹長の碑 → [伊勢街道] → 子安觀音寺  
 WC WC  
 → 代官所跡 → 伊勢型紙資料館 → 観光案内所、近鉄白子駅  
 WC (ゴール) WC

## ●みどころ

江島神社		醍醐天皇の時代(897~930年)にこの地に奉遷されたと伝えられており、江戸時代の71面が江島若宮八幡神社絵巻群として、県指定文化財になっています。絵馬は廻船問屋、積荷問屋などが奉納したものと思われます。
鈴鹿市伝統産業会館		鈴鹿市の伝統産業である「伊勢型紙」と「鈴鹿墨」の代表作品をはじめ、歴史や製造過程、道具などが分かりやすく説明、展示されています。展示中の作品は、江戸時代から現在までの代表作ばかりです。9時~16時30分開館、無料 月曜休館
杉野兵曹長の碑		1904~明治37年、日露戦争のとき旅順港閉鎖隊に加わり、艦長広瀬中佐とともに散った杉野孫七(兵曹長)を讃えて、生家の敷地内に建てられたものです。
子安觀音寺		「白子の子安觀音」の呼び名で親しまれる高野山真言宗の觀音寺。ご本尊は、その昔、鼓ヶ浦の海中から、赤ん坊に背負われて現れたという「白衣觀世音」。国指定天然記念物「不断桜」や県指定文化財の仁王門などがある。
伊勢型紙資料館		1994~平成6年、鈴鹿市指定史跡として、寺尾家の住宅を一般開放し、伝統産業である伊勢型紙や型紙の資料を展示しています。伊勢型紙とは柄や文様を着物の生地に染めるのに用いるものです。10時~16時開館、無料 月・火・第三水曜休館